

中農風景 53

田植え直後の水田風景

令和7年6月掲載

連日、コメ価格の高止まりのニュースや備蓄米の随意契約による低価格米の放出の記事で、コメが大注目されています。「米離れ」と言われパンやパスタを多く食べるようになっても日本人の主食はコメ（＝ご飯）だなど感じています。コメのありがたみを感じつつ、校内の水田では田植えされたばかりのひ弱な苗が、写真のように整然と並んでいます。これから日の光を浴びながらスクスクと成長していき、美味しいお米を実らせてほしいです。

本校が位置する中新田地区は、農業用水が使用できる時期が6月はじめとなっており、写真も6月頭に撮影しました。約0.47ha (4,700 m²) の水田で学科に関係なくすべての生徒が稻作に関わっており、コメには皆思い入れがあるはずです。

コメを収穫し、味噌も仕込み、みそ汁の具もあり、豚肉と卵、パン粉は自前で用意ができトンカツ定食の材料を校内で完結できることが本校の強みでしょう。

